

研究者プロフィール

一般科目（文科系） Dept. of Liberal Arts (Humanities and Social Science)

—運動生理学 Sports and Exercise Physiology—

龍頭 信二 RYUTO Shinji [学位：修士（教育学）]

研究業績（論文・著書・その他の活動）



- [1] 久留米高専における体育授業時のエネルギー消費に関する研究 (2008)
- [2] 久留米高専における体育授業時のエネルギー消費測定とその教育効果について (2008)
- [3] 福岡教育大学附属体育研究センター国際シンポジウム「健康体力に関する調査からみた日本，韓国，台湾の子どもたちの将来像」(2009)
- [4] 体幹部屈伸運動における弾性エネルギーの関与と力学的作業効率との関係 (2000)

研究専門分野である運動生理学という立場から、競技スポーツ（特にバドミントン）や体育授業などについてさまざまな視点から研究を行っている。我が国日本は、平均寿命でいうと男性が 79.19 歳、女性が 85.99 歳という世界最上位の長寿国となった。しかしながら、沖縄県に見られる男性の平均寿命の低下や男女の肥満度の割合が非常に高いことなどは、戦後真っ先に米国文化の影響を受けたまさに象徴ともいえる。伝統料理からファーストフードへ、また歩く生活から車中心の生活への変貌した沖縄県の姿は今後の日本を象徴しているといっても過言ではない。現代科学が示す長寿の秘策として第 1 に考えられるのは、有酸素運動や筋力トレーニングといった適度な運動の実践ではないだろうか。今後、いろいろな研究を通して運動・スポーツの重要性をもっと若い世代にアピールしていきたい。

研究分野キーワード

運動生理学, バイオメカニクス, バドミントン, エネルギー消費, 体育授業